

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立米生中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒837-0881
福岡県大牟田市米生町2丁目26番地

E-mail : yoneo-js@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 86 名 女子 86 名 合計 172 名
 児童・生徒の年齢 12 歳 ~ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (福祉と生き方・職業と生き方)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1年【福祉と生き方】

- 認知症絵本教室**：認知症とは。私たちにできることは何か考えよう。
認知症ケア研究会等関係機関の方と連携し、「認知症」についてその知識・実態を理解し、認知症の方々にどのように接したらよいか、私たちにできることを考え、話し合い、発表しました。
- 特別支援学校との交流**：特別支援学校の中等部の生徒たちとの交流を通して、障害のある子供たちへの理解認識を深め、思いやりをもって接することを学びました。また、この交流は自らの生き方について考える貴重な体験となりました。
 - ①**折り紙教室**：地域の方に折り紙を習い、特別支援学校の生徒に七夕飾りの折り紙を教えながら一緒に折りました。特別支援学校の生徒とは初めての交流で、戸惑いながらもすぐに仲良く活動することができました。
 - ②**七夕交流**：近隣小学校校・特別支援学校の3校合同で、七夕飾りを作り上げ、願い事発表をしたり歌やゲーム等を一緒に楽しみました。リーダーとして、会の運営・司会進行も工夫して取り組むことができました。
 - ③**わくわく交流**：司会進行、劇やゲームなどを自分たちで企画運営し、特別支援学校の生徒たちに楽しんでもらおうと招待しました。
 - ④**クリスマス交流**：交流行事最後のクリスマス会。とても仲良く一緒に活動してきた1年でした。別れがたく、つないだ手をなかなか離すことができませんでした。手作りプレゼントも喜んでもらいました。



わくわく交流



クリスマス交流

2年【職業について学び、生き方を考える】

- 職業インタビュー**：身近な人々の職業について調べよう！
家族や近所の方々の働く人々に、仕事の内容やなぜその職業を選んだのかなど、インタビューし、いろいろな職業について知識を広げることができました。
- 職業人に学ぶ**：働く人に、話を聞く。
阪神大震災の救援活動も体験された消防士の方のお話を聞きました。命をかけて、命を助ける仕事の大変さ、やりがいを知りました。そして、何よりも命の尊さを学びました。



職業人に学ぶ



職場体験（幼稚園）

- 職場体験**：1日職業を体験しよう！
興味のある職業に1日体験。仕事の詳しい内容がわかりました。そして、見た目には簡単そうに見えた仕事が、実は大変な仕事だったということも知りました。仕事に誇りを持って取り組まれている方々を尊敬しました。新聞にまとめ発表。
- 日本の伝統文化を学ぶ**：「次代を担う子どもの文化芸術体験」日本舞踊を鑑賞、体験。
日本の伝統芸能のすばらしさを実感し、それを受け継いで伝えていく大変さを知りました。扇子を使って日本舞踊や所作指導を受けました。
- 伝統を受け継ぐ職人に学ぶ**：修学旅行（京都）で、伝統文化・産業を体験。

